

事務事業名	生ごみ処理機器購入費補助事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	7	終了	
H27担当課等名	環境課		H27係等名	廃棄物対策係		H26係等名		廃棄物対策係					
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり										
	施策	56	廃棄物の減量と適正処理										
目的	対象(誰・何を)	・飯田市の一般家庭(生ごみ収集地区を除く)						指標名及び単位		26年度数値			
	意図(どういふ状態にするか)	・家庭から出される生ごみを堆肥化することにより、家庭で利用できるよう再資源化する。或いは処理機器で減量化して市の収集に排出する。						飯田市の世帯数(生ごみ分別収集参加町内を除く)(4月1日現在)		36356			
	向上させたい上位施策の成果指標	ごみ収集量											
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	生ごみ処理機器の普及率 生ごみ処理機器購入世帯数(累計)／飯田市世帯数(%)						20.9	19.5	21.3	21.1		
	成果指標	生ごみ処理機器購入申請件数累計						7490	7101	7612	7508		
定性目標													
事業概要	生ごみ処理機器の購入費の一部補助を行い、家庭から排出される生ごみの減量を図る。(購入金額の半額補助、補助金の上限2万円)												
	1 家庭から排出されるごみの減量化の推進												
26年度事業内容	事業内容						名称			活動指標			
	1(1) 家庭から排出される生ごみの減量 ア 生ごみ処理機器購入費補助金交付 イ 補助制度の広報活動(広報掲載、ケーブルTV、いいだFM、ウェブサイト)						1(1)ア 補助件数 イ 広報活動媒体数			1(1)ア 114件 イ 2媒体			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		2,635	2,888	1,988	2,262	(そ)ごみ処理手数料							
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他		2,635	2,579	1,740	1,966								
一般財源			309	248	296								
人件費計(千円)②		1,216		1,216									
正規職員所要時間		340		340									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		3,851	2,888	3,204	2,262								
事業内容・目標達成状況の振り返り	2回目の購入補助を開始した平成25年度と比べて件数は減少したものの、生ごみの減量に向け、一定程度の支援が実施できた。												
改革改善の考え方	①問題点	さらなるごみの減量に向けた支援											
	②改革提案	市民への周知を図り、ごみの減量に取り組む。											